

平成29年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属: スポーツ科学部 競技スポーツ学科

資格: 助教

氏名: 梅下 新介

研究課題		スポーツ競技の国際大会における英語活用の現状及び実証研究
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>研究目的 本研究では、スポーツ競技において、国際大会の競技大会(海外合宿含む)の期間中に参加し、全体ミーティング・アスリートチェック・抽選・テクニカルミーティング・試合で話され使用されている英語のデータ及び内容を収集し、競技と英語についての関係性を明らかにし、英語の活用の現状を把握することにより、競技における英語の必要性と関連性を明らかにすることを目的とする。</p> <p>研究概要 ①AIBA世界ボクシング協会が主催する各主要国際大会及びAIBA臨時総会に参加し、書面及びデータ、映像での英語によるデータを収集し分析し、関係性を明らかにする。 ②国際大会・海外遠征に選出され、日本を代表する選手についての、英語力をインタビュー形式で調査し、英語力の把握を試み、現状を分析する</p>
	研究成果	<ul style="list-style-type: none"> ・国際大会及び海外強化合宿に参加した日本代表選手(日本オリンピック委員会強化指定選手・ユース及びジュニア日本代表選手)や日本代表の指導者(日本オリンピック強化スタッフ・一般社団法人日本ボクシング連盟強化委員会委員・AIBA国際ボクシング協会3スターコーチ・3スター国際審判委員)へインタビュー形式で実用英語検定試験を基準にし、英検の保持級を調査・把握した。 ・AIBA国際ボクシング協会主催の世界ボクシング選手権大会及び世界女子ユース選手権大会、AIBA国際ボクシング協会臨時総会、台北市カップ国際トーナメントに参加し、全体ミーティング・アスリートチェック・抽選・テクニカルミーティング・試合で使用された英語による書面及びデータ、映像を入手し、分析することにより、日本代表の団長・総監督・ヘッドコーチ・コーチ・選手へフィードバックし競技参加及び大会に必要な情報を提供することができた。
研究業績	<p>・論文および著書</p> <p>著者名・論文タイトル・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数</p>	なし
	<p>・学会発表等</p> <p>発表者名・発表タイトル・学会名・発表年月日・発表場所</p>	なし
	<p>・その他</p> <p>*学会・競技団体報告書など 著書名・タイトル・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会、研究会、研修会、セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題名・講演会名 *社会貢献活動等</p>	<p>活動報告(国際大会・海外強化合宿・世界ボクシング協会臨時総会) 平成29年8月12日(土)～8月17日(木) 第7回台北市国際トーナメント大会 台湾 参加 全日本・台北ジュニア・ユース合同強化合宿 台湾 参加 平成29年8月22日(火)～9月6日(水) AIBA世界男子ボクシング選手権大会 ドイツ 参加 平成29年11月15日(水)～11月27日(月) AIBA世界女子ユースボクシング選手権大会 インド 参加 平成30年1月24日(水)～1月29日(月) 国際ボクシング協会 臨時総会 ドバイ 参加 アジアボクシング連盟 臨時総会 ドバイ 参加</p>